

首都大学東京・建築都市コース・MARF 講演会

兼『建築法規』公開講座

『「普通の」マンションの誕生と建築法規
—四谷コーポラスの建設から再生まで』

2018年9月12日(水)

14:40~16:10

首都大学東京南大沢キャンパス

12号館103教室

論者

志岐 祐一 (日東設計事務所)

松本 真澄 (建築学科助教)

吉川 徹 (建築学科教授)

問い合わせ:

鳥海基樹准教授

電話: 042-677-2812 (ダイレクト・イン)

e-mail: toriumi@tmu.ac.jp

〒192-0397 八王子市南大沢 1-1

四谷コーポラスは日本初の民間分譲マンションとして1956年に建設された。「専有部分」と「共用部分」といった、今日では当然の法的枠組みに加え、メゾネットやシステム・キッチンなど最先端の建築計画で丁寧に設えられたマンションである。本年度は、『四谷コーポラス』(鹿島出版会、2018年)の著者ととともに、その建設から再生までを議論したい。